



サッカーのワールドカップ(W杯)北中米3カ国大会、1次リーグF組初戦で日本は強豪オランダと2-2で引き分け。後半44分に小川航基のヘディングシュートが鎌田大地に当たって同点ゴールが生まれた。大喜びの小川=14日、ダラス

04 特集 共同通信特別編集委員 半沢隆実

トランプ氏vs司法 独善・暴走に最後のとりで

03 風向計
AIがAIを生む?

08 政治双眼鏡
歯車さしむ高市政権
政治倫理には無頓着

09 水谷竹秀×リアルワールド
撮影時の恐怖を語る被災者
フィリピン地震の衝撃動画

10 映画の森 田中雄二
6月の映画

12 管理職はつらいよ! 太田肇
期待されたくない? 部下

13 よんななエコノミー 藤波匠
難しい野生動物との
付き合い方

14 暮らし2026
障害者就労で
在宅ワーク乱用か

16 直線・曲線・斜め線 カニササレアヤコ
平安貴族、ウィーンへ行く

17 口福の源 畑中三広子
クマを食す

18 金融経済教育の機会を提供
全世代対象に鳥取で始動

19 今週の動き・
きざらぎ会 例会のお知らせ

表紙イラスト「雨の日にも彩りを」 soramimi(そらみみ)

2004年東京都生まれ。専門学校桑沢デザイン研究所総合デザイン科ビジュアルデザイン専攻卒業。上月財団による第22回(25年度)「漫画家・アニメーター育成事業(旧:クリエイター育成事業)」認定者。雨の暗い空気を傘で彩り、気分が晴れやかになるといいなという想いを込めています。

<https://www.instagram.com/soranzanawa/>



30年以上前に見た映画で、妙に記憶に残っているものがある。「ターミネーター」に登場する「スカイネット」だ。軍事システムとして開発された人工知能(AI)が自ら判断を始め、人類を脅威とみなして核戦争を引き起こす。機械が機械を設計し、改良し、さらに強力な機械を生み出していく。そんな物語だった。アーノルド・シュワルツェネッガーさんが主演した大ヒット作だが、当時は荒唐無稽なSFだと思っていた。



コンピュータは人間が命令したことを処理する道具だ。自ら考え、自ら進化する、そんなことは想像できなかった。ところが最近、その映画を思い出させるニュースがあった。生成AI「クロード」を開発する米企業アンソロピックが、AIが自ら次世代のAI開発を担う「再帰的自己改善」について警告し

たのである。AIがAIの開発を手伝う割合は急速に増えており、将来的には人間の関与が小さくなる可能性があるという。人類がAIを制御できなくなるリスクについても言及している。

もちろんスカイネットが明日誕生するという話ではない。ア

ンソロピック自身も、そうした段階には至っていないとしているが、重要なのはこうした警告が映画評論家やSF作家ではなく、最先端AIを開発している当事者から発せられていることである。

考えたみれば、これまでの技術革新は人間が機械を作る歴史の繰り返しだ。蒸気機関車が登場した時も、インターネットが普及した時も、人々は社会の変化を恐れた。AIも同様だ。創作の現場では著作権侵害への懸念が語られ、雇用への影響を心配する声も絶えない。欧米ではAI開発の速度を緩めるべきだとの主張が注目を集めたこともあった。

唐突な高関税政策や極端な移民規制など分断の政治で、世界と米国の混乱させているトランプ政権に対し、同国の司法が歯止め役として存在感を増している。強権大統領に沈黙する「トランプ党」と化した与党共和党が、連邦議会の上院を握る中、裁判所は権力の独善的な行使を防ぐ最後のとりでだ。

2025年1月の第2次政権発足当初から暴走を始めたトランプ政権に最初の強烈な「待った」をかけたのが、連邦最高裁だった。

今年2月の最高裁判決は、トランプ政権が各国・地域に課した「相互関税」などの措置を違法と判断。法的根拠とされた国際緊急経済権限法（IEEPA）は、大統領が関税を発動する権限を認めていないとした。

関税権限は議会に

米憲法は関税の権限は原則として連邦議会が持つと定め、

トランプ氏vs司法 独善・暴走に 最後のとりで

IEEPAに大統領が関税を課す権限があるかどうか争点となっていた。
これについて判決は「議会は関税を課す権限を大統領に付与する場合は明確かつ慎重に行

共同通信特別編集委員 半沢隆実

はんざわ・たかみ 1962年福島県会津若松市生まれ。88年共同通信入社。社会部、外信部、カイロ支局特派員、ロワサンゼルス支局長、シアトル支局長、ロンドン支局長、ワシントン支局長を経て、2023年6月から共同通信特別編集委員兼論説委員。主な著書に「銃に恋して 武装するアメリカ市民」（集英社）「ノーベル賞の舞台裏」（筑摩書房、共著）など。



う」と指摘した上で、IEEPAには関税への言及はなく、権限を与えたとは言えないと判断した。
IEEPAで関税を課したのはトランプ政権が初めて。それ

まで対象や税率についてはほぼ無制限に課税してきたトランプ氏は法的な根拠を失い、関税政策を大きく見直さざるを得ない状況となった。

注目すべきは判事らの構成と個々の判断だ。最高裁は9人の判事で構成される。判事指名は大統領が行い、終身制であるため連邦議会上院での厳しい公聴会を経て正式に任命される。

現在は6人が保守派、3人がリベラル派で保守の共和党にとっては圧倒的に有利な状態。共和党を率いるトランプ氏としてもこの状況を頼りにしていた。

逆転に怒り

しかしふたを開けてみると、政権側にとっては3対6の逆転スコアであった。

ケイガン氏、ソトマイヨール氏、ジャクソン氏のリベラル派3人は大方の予想通りであったが、最高裁長官のロバーツ氏、ゴサッチ氏、バレット氏の保

守派3人も違法判断を下したのだ。

判決は「関税はあくまで議会の権限（税金の一種）」と政権側の主張を一蹴した。政権側におもねることなく、純粋な法解釈を毅然と示したことは、司法の独立性を守った意味でも高く評価できる。

2期目の看板政策に関する司法判断で期待を裏切られた上に、自身が1期目で指名した保守判事2人にも面子を潰された格好のトランプ氏の怒りは凄まじかった。

トランプ氏はホワイトハウスで急きよ記者会見を開き、賛成した6人の判事を「わが国の恥」「飼い犬」などと罵倒。ゴサッチ、バレット両判事については「（それぞれの）家族にとっ

て恥ずかしい存在だ」と私生活にまで踏み込んで批判した。
リベラル派判事については「（自身の政策に対し）自動的に反対票を投じる」と不満を示し

「裁判所は外国の利益と政治運動に左右されている」と持論を展開した。

報復にも「待った」

これ以外にも、米首都ワシントンの総合文化施設「ケネディ・センター」を政権が「トランプ・ケネディ・センター」に名称を変更した件で連邦地裁は、手続きに問題があったと判断、トランプ大統領の名前は建物の外壁から撤去された。

改称はトランプ氏が側近を送り込んだ理事会が昨年12月、「満場一致」で決定したものであった。理事会が変更するのは法律上の権限を逸脱しているとして野党民主党の下院議員が提訴し、連邦地裁が今年5月、「変更できるのは議会だけだ」として削除を命じた。

またトランプ政権は過去の政権による「司法の政治利用」の被害者救済のためとして基金の創設を発表したが、これも南部



米首都ワシントン ©Getty Images

バージニア州の連邦地裁によって一時差し止めを命じられた。基金はトランプ氏の大統領選敗北を巡って起きた2021年の議会襲撃事件で訴追された人を含め、野党民主党のバイデン前政権下で捜査対象となったトランプ氏の盟友や支持者への補償目的とみられている。バイデン政権への「露骨な報復」と指摘された。

関税と並んでトランプ氏が看板政策に掲げる移民政策でも米東部マサチューセッツ州の連邦地裁が待ったを掛けた。

同地裁はITなどの専門技能を持つ外国人労働者向けのビザ手数料を大幅に増額した措置を無効とする判断を示した。ビザは約50万人が就労する「H-1B」で、トランプ氏は手数料を従来の20倍以上となる10万ドル(約1600万円)に引き上げる布告に署名した。

地裁は手数料を一種の税金とみなし、トランプ氏には議会か

らの委任なしに課税する権限はないと指摘した。こうした判断は、税金は国民と議会が決めるという米国の立法精神が揺らいでいないことも示していると言えるだろう。

三権分立に脅威

裁判所の重要性が増しているのは、三権分立の機能が脅かされているからだ。与党の共和党は強権のトランプ氏が完全に牛耳っており、穏健派の意見はほとんどが封殺されている。事実上のトランプ党と化し、強硬保守思想を信奉する「カルト集団」との指摘すらある。

その共和党が連邦議会の上下院共に多数派を占めているがゆえに、トランプ氏は第2次政権に入って議会軽視の傾向を強めた。先述の関税政策の他、国家にとって最大の政策決断である戦争遂行ですら、今回のイラン戦争では議会の承認を得ていない。



G7サミットの招待国も含めた記念撮影を終え、ポーズをとるトランプ米大統領。右端は高市首相=16日、フランス東部エビアン

戦争権限法は議会による宣戦布告や承認なく軍事行動を始めた場合、60日以内に撤収するか、議会承認を得よう大統領に義務付けている。しかしトランプ氏は4月の停戦開始以降、交戦は発生しておらず「敵対行為は終了した」として対象外だと主

張している。「停戦期間中は60日規定が適用されない」(ヘグセス国防長官)との諷刺は明らかである一方、過去を振り返るとオバマ政権(2009、17年)もロシア介入で議会承認を得ていなかった。

行政府と司法府間に横たわるひずみが大きくなる中、「ラスト・ブランチ・スタンディング」という書籍がベストセラーとなり、注目を集めている。筆者は米司法省の元職員で現在は司法アナリストのサラ・イスガー氏。歴史的視点で最高裁の機能と意

義を解き明かした。

司法の危機も

「ブランチ」は三権分立を構成する行政府(ホワイトハウスなど)、立法府(議会)、司法府(裁判所など)の各機関を指し、書名は「最後に機能する司法府」という意味だ。

著者は、大統領権限が歴史的に強化されてきた半面、議会が党派対立によって立法機能が弱体化した結果、多くの政治的・制度的問題が裁判所へ持ち込まれるようになったと分析。裁判所が憲政を支える最後の柱になっていると指摘している。

司法界ではこの潮流も問題視され始めている。リベラル派の連邦地裁レベルで「全国的な差し止め命令」が乱発されているからだ。結果、連邦最高裁まで争われるケースがあまりにも多数に上るために、最高裁が緊急対応として通常の審理を経ずに介入せざるを得ない。

こうした緊急命令や略式決定などの手続きは「影の事件簿(シヤドー・ドケット)」と呼ばれ、司法システム全体にとっての構造的ストレスとなっていると指摘されてきた。「司法の危機」との意見もあるが、国民生活や大統領令の実行など、結論が急がれる訴訟が多発する以上やむを得ないとみられている。

「相互関税」の訴訟で見せた最高裁のバランス感覚は、今後とも発揮されるのが。試金石の例が、いったんは決着しているとはいえ、銃の保有や女性が人工妊娠中絶を選択する権利など、国論を二分するような党派色の強い分野だ。

そこで新たな本格訴訟が突き付けられた場合には、より厳しい目で真価を問われる局面を迎えるだろう。9人の最高裁判事を頂点とする裁判所の判断は、米国民主義の現在地だけではなく、その将来も左右することになるだろう。



ワシントンの文化施設ケネディ・センター=2025年12月



水谷竹秀

リアルワールド

みずたに たけひで ノンフィクションライター。1975年生まれ。上智大学外国語学部卒。2011年、「日本を捨てた男たち」で第9回開高健ノンフィクション賞を受賞。10年超のフィリピン滞在歴をもとに「アジアと日本人」について、また事件を含めた現代の世相に關しても幅広く取材。

歯車きしむ高市政権

政治倫理には無頓着

高市早苗政権の歯車がきしみ始めた。物価高対策が後手に回って内閣支持率が漸減、首相の足元ではスキヤンダルでざわついている。政策・政局両面の破綻は、いずれも自身の拙い対応に発しており、求心力の揺らぎが政治情勢に影を落としている。

首相の言動は振幅が大きすぎる。本年度予算は補正不要の超大型と広言していたのに物価高対策の補正予算を編成せざるを得なくなった。その中身は「中東情勢対応」と銘打った費目不定の予備費が大半を占め、財政民主主義に反する。ナフサ不足の中、補助を継続してガソリン消費を促すのにも首をかきしめる。衆院選の目玉公約だった飲食料品を対象にした消費税減税も、当初の0%から1%に

する弥縫策が自民党の有力家になり、竜頭蛇尾の印象を強めている。首相が、自らのこだわり案件を優先するあまり、特に経済政策では整合性が取れなくなっているのだ。中傷動画作成疑惑では子どもへの使用のような国会答弁その後の前訂正で、首相の資質への疑念が鎌首をもたげてきた。与党内からは「この調子で政権が持つのか」との不安の声が漏れてくる。首相を支える危機管理態勢のお粗末さも深刻だ。官邸チームは機能不全、鳴り物入りで発足した議連「国力研究会」は首相の危機にもかかわらず音なし。首相の孤立無援ぶりは痛々しいほどだ。

政治双眼鏡

前を借りた仮想通貨への関与が取りざたされている。また首相が代表を務める自民党支部の政治資金パーティーめぐって脱税をほう助したとして、市民団体からは所得税法違反で検察に告発された。首相は両事案とも完全否定しており、直接の当事者でもないと言っているが、秘書任せの脇の甘さは否めない。

高市政権は、数の力で政策面の実績をあげて来春の統一地方選を乗り切り、その勢いに乗って来秋の党総裁選では無風で再選、2年後の参院選で与党過半数を回復する一とシナリオを描いてきた。

これが画餅にならないための大前提は、高い内閣支持率であり、首相個人への期待感の持続だ。高市人気はネット上の「推し活」に支えられてきたが大衆心理は移り気だ。賞味期限が切れるまでに首相がトップにふさわしい実力を示し、人事権を武器に政権基盤を守るのか、時間との競争になってきた。(赤顔子)

撮影時の恐怖を語る被災者 フィリピン地震の衝撃動画

衝撃的な動画だった。3階建てのビルが左右にゆらゆらと揺れている。1階と2階はフィリピンを代表するファストフードチェーン店「ジョリビ」が入居し、そのシンボルであるハチのキャラクターと真っ赤な看板が取り付けられている。振動のせいで2階の窓ガラスが落下した。また中に客がいるのか、外で制服姿の店員が大きく手招きし、数人が慌てて出てきた。その瞬間だった。

「オーマイガットー！」 そんな叫び声とともに、ビルが一気に崩れ落ち、あたり一面に砂ぼこりが渦巻いた。悲鳴が一斉に挙がった。現地時間6月8日午前7時半過ぎ、フィリピン南部ミンダナオ島沖を震源とするマグニチュード7・8の地震が発生した。21日現在、死者77人、負傷者は1339人に上り、31人の行方

不明。冒頭の描写

が依然として分かっていない。民家は約1万4千戸が全壊し、約6万8千戸が一部損壊だった。余震は発生から1週間に上も続いている。15日にはマグニチュード6・2の地震も起きた。

同島ジェネラルサントス市中心部の商業施設や大学は倒壊し、幹線道路の一部も崩壊した。この日は新学年の初日に当た

り、登校していた多くの生徒たちが避難した。サラングニ湾に面した同市は、国内最大のマグロの水揚げ量を誇り、市内には多くの缶詰工場や加工工場が並ぶ。



地震で倒壊したジェネラルサントス市内の大学 (ジェネリンさん提供)

は発生時、同市中心部の様子を捉えた約1分30秒の動画で、あまりの衝撃に日本のメディアでも放送された。撮影したのは同市在住のジェネリン・ディナガさん(36)。発生から1週間後、電話取材に応じたジェネリンさんによると、同日朝、娘を小学校に送った帰り道、姪と一緒にジョリビで朝食を取っていた時だった。

「私は姪っ子の動画をスマホで撮影して見ました。海外で働く彼女の母親に送るためです。そして突然、地面が揺れ始めた。間もなく、店内にいた多くの客が悲鳴を挙げて出口へと駆け込み、揺れ

が大きくなりました。天井から何か崩れ落ちてきました」ジェネリンさんは姪を連れて外に逃げ出した。スマホを取り出し、録画を始めて1分もしないうちに、目の前でビルが崩れ落ちた。「恐怖とショックで、言葉にできないほどのどうしようもない状態でした。中にいた人は全員、逃げられました」小学校にいた娘も無事だった。そこから10キロほど離れた自宅も損壊はなく、同島タバオ市で働く夫は翌日、心配してバスで戻ってきた。余震は夜も起きるため、怖くて眠れない日々を送っている。

映画の森

6月の映画

★は五つ星が満点。映画製作の現場を長年取材している筆者の独断と偏見に基づき評価した。

「シリアート」(6月5日公開)★★★★★

スペイン産の異色ロードムービー
砂漠でのレイブパーティー(音楽イベント)に参加したまま行方が分からなくなった娘を捜すため、ルイスは息子の工スデバンと共にモロッコの山岳地帯から砂漠の奥地へと車を走らせる。やがて彼らは、野外レイブ会場にたどり着くが、そこには娘の姿はなかった。父子はレイブの参加者グループの後を追いかつたと思われ、娘が向かった次のレイブ会場を目指す。



2025 LOS DESERTORES FILMS, A.I.E., TELEFÓNICA AUDIOVISUAL DIGITAL, S.L.U., FILMES DA ERMIDA, S.L., EL DESEO DA, S.L.U., URI FILMS, S.L., 4A4 PRODUCTIONS

圧倒的な景観を背景に、予測不可能で奇抜なストーリーとダンスミュージックを融合させたスペイン産の異色ロードムービー。タイトルはアラビア語で「道」を意味する。広大な荒野が舞台なのに解放感はなく、妙な閉塞感を抱かされる。自分でもなぜそう感じたのかが不思議だったのだが、前半の新しいロードムービーというイメージがくつがえされる、後半の「そうきた

か!」という驚きの展開を見て合点がいった。ネタバレ厳禁なので詳しくは書けないが、予備知識なしで映画館の大画面と大音響の中で見るべき映画だと感じた。

「Michael / マイケル」(12日公開)★★★★★

キング・オブ・ポップの半生を描く

圧倒的な歌唱力と革新的なダンスパフォーマンスで時代や国境を越えて今も愛され続ける、キング・オブ・ポップ、マイケル・ジャクソンの半生を描いた伝記映画。監督はアントワン・フークア。ジャクソン5の時代から「バッド」までの、マイケルの句の時代が描かれる。幼少期のマイケルを演じたジュリアー



©, TM & ©2026 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.

ノ・クルーバルディ、そしてマイケルのおいでもあるジャファー・ジャクソンが、マイケルになりきって見事な歌とダンスを披露した点

に拍手を送りたい。マイケルの間の部分はほとんど描かれなかったが、この映画の本意は、あくまでも天才ミュージシャン、パフォーマンスとしてのマイケルを描くことにあったのだろうし、1本の映画の中でその人物の全てが描けるはずもないのだから、これはこれでいいのかもしれない。また、ミュージックビデオの申し子としてのマイケルという意味でも、「ビリー・ジーン」や「スリラー」製作の舞台裏が垣間見えて興味深いものがあった。

「メモリーズ」(12日公開)★★★★★

人はなぜ写真を撮るのか

東京で妻子と共に暮らす雄太(柄本佑)は、足を骨折した義父の誠(イッセー尾形)が回復するまで身の回りの世話をするため、九州の田舎町へやって来る。雄太は義父が営む写真館の仕事を手伝いながら、妻と娘に向けて、スマホで撮った映像を送ることにする。

スマホの普及で簡単に写真を撮ることが日常化しているが、この映画の主人公の雄太も、構えることなく人物や風景をスマホに収める。片や、昔なが



©2026 Little More

らの写真館を経営する誠は業務用のカメラできちんと撮影をする。となると、カメラとスマホは対照的なもののようにも思えるが、どちらも何らかを記録したり、記憶するという点では同じだ。この映画は、写真を撮るといふ行為を新旧の機材を使って対比的に見せることで、現在と過去を結びつけ、家族の姿や風景が変化していく切なさを感じさせる。人はなぜ写真を撮るのか。そんなことを考えさせられながら、この一見冷めているようで実は温かい静かな映画を見た。

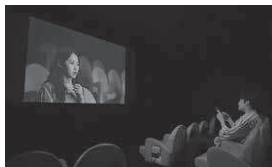
「君は映画」(19日公開)★★★★★

斬新な仕掛けで描く青春コメディ

下北沢の劇作家・マドカ(伊藤万理華)と三軒茶屋のバンドマン・カズマ(井之脇海)はそれぞれ別々に映画を見に行くが、互いの出来事が映画としてスクリーンに映し出されるといふ、ありえない状況が生じる。そんな中、映画館の両隣の店で問題が発生。マドカと

カズマはこの状況を利用しながら問題の解決に挑むが、互いの映画は影響し合い、事態は予想外の方向へと展開していく。

「サマータイムマシン・ブルース」「リバー、流れないでよ」「リライト」など、時間をネタにした群像劇映画の脚本を手がけてきた劇団「ヨーロッパ企画」



©ヨーロッパ企画 / トリウッド 2026

代表の上田誠が、長編映画初監督を務め、斬新な仕掛けで描いた青春コメディ。この映画は、パラレルワールドや多重構造的な世界を描いているが、時間の流れや不思議さを扱っている点では、これまで上田監督が脚本を書いた映画と同一線上にある。よくもまあ次々とこうした面白いアイデアが浮かぶものだと感心させられた。

「黒牟城」(19日公開)★★★★★

戦国系心理ミステリー

戦国大名 荒木村重(本木雅弘)は主君・織田信長を相手に謀反を企てるが、城は



©米澤穂信 / KADOKAWA 映画「黒牟城」製作委員会

織田軍に囲まれ孤立無援状態に陥る。そんな中、城内で次々と怪事件が起きる。村重は幽閉された天才軍師・黒田官兵衛(菅田将暉)の力を借りて謎の解決に挑む。

米澤穂信の同名小説を映画化した戦国系心理ミステリー。黒沢清監督が自身初の時代劇に挑んだ。最近、これまでに時代劇を撮らなかつた監督たちがこぞって時代劇を撮る傾向が見られる。彼らにその理由を聞くと、時代劇には、発想の自由さと無限の可能性があるからだと口をそろえる。この映画もそういった流れの中から生まれたと言ってもいいだろう。謎解きの「お題」を村重が牢内に持ち込み、幽閉した官兵衛がその謎を解くという設定が斬新であり、よくこんなことを考えたなあと思わせる意外性が魅力だ。菅田は、大河ドラマ「豊臣兄弟!」では竹中半兵衛を演じているので、何やらややこしいが、本木との演技合戦はなかなかの見ものだ。(映画ライター 田中雄二)

管理職は つらいよ! マネジメントのコツ

組織学者 同志社大学名誉教授

太田肇

おおたはじめ 神戸大学大学院経営学研究科修士。京都大学経済学博士。「離職ゼロ」「自営型社員」が会社を変えろ!」「日本型組織のドミノ崩壊はなぜ始まったか」「何もしないほうが得な日本」など著書40冊余。

期待されたくない?部下

「MVPとして表彰された社員が、短期間のうちに次々と辞めてく」。

業種も規模も違う三つの組織のトップが、奇しくも同じことを嘆いていた。受賞したこと、そして賞に込められた期待の重荷に耐えきれず、離職していったのだ。

こんな話もある。某メーカーでは、たまたま社長が工場へ視察に訪れ、黙々と働く1人の作業員に

近づいて肩をぽんと叩き、「いい仕事をしているね。期待しているから頼むよ」と声をかけた。するとその作業員は、社長の期待に応えようと翌日から誰よりも早く出勤し、いっそう頑張っただけになった。ところが、しばらくたつて急に遅刻、欠勤するようになり、ついに会社へ来なくなってしまう。

上司はついつい、部下に期待の言葉をかけたくなる。しかし、そこに落とし穴があるのだ。

ある調査によると、新入社員時代にプレッシャーを感じた上司の言葉として、「期待しているよ」「第3位に入っている。知り合いの経営者は、社員に「期待しているから給料を上げてあげる」と言ったら、「期待されたくないから上げてもらわなくて結構です」と返されたそうだ。

では、本当に彼らは期待された



©Getty Images

くないのか?

いや、そうではない。期待されるとうれしいし、励みになる。ところが期待されること自体がうれしいほど、それを失いたくないという気持ちも強くなる。そのアンビバレンツな感情が、自分を苦しめてしまうのである。

だからこそ管理職は、部下に過剰なプレッシャーを与えないよう注意しなければならない。

人材育成では現在の能力を少し上回る仕事に挑戦させ、成長を促すことを「ストレッチ」と呼ぶ。それが本人にとっても意味がある

のは確かだ。しかし、例えるなら「ゴムと一緒に、伸ばしすぎたらパチンと切れてしまう。しかも、どこで切れるかは周りにも本人にも分からない。」

特に気を付けなければならないのは、いわゆる「優等生」だ。学校時代から目の前の目標を確実に達成し、期待に応え続けてきた彼らは「できない」という言葉を持たない。そのため過剰な負荷をすべて受け止め、潰れてしまうリスクが高いのだ。

それを防ぐには、まず期待の重荷を降ろす道をおくこと。役職からの自主降格制度などはその一つである。

もう一つは、普段から「タメ元で挑戦させ」、「失敗体験」を積み重ねておくことである。成功体験と失敗体験を繰り返して、本当の実力を知っておけば、期待の重荷を過剰に背負わなくて済む。



先日、多摩川の河口から5キロほど上流の河川敷で、水辺を歩く野生のキツネを見かけました。都心でも、同じイヌ科のタヌキはよく見かけますが、キツネはとても珍しいと思います。

元来、生息域が近いとされるキツネとタヌキは、どちらも昔は都心でも目撃例が多かったようですが、タヌキがわずかな緑地などで細々と生命をつないできた一方、キツネは、都心はおろか郊外の農耕エリアや林地においても、人の目に触れることすら稀な存在となっています。

東京都のレッドデータブックによれば、タヌキは記載がなく、区部(東京23区内)でも絶滅のリスクは低いようです。一方、キツネ(アカギツネ)は、区部では2010年の段階で「絶滅」とされています。元々の生息密度や食性の違い、また毛皮の採れるキツネの方が捕獲や狩猟の対象となりやすかったことなどが、都市域における両種の明暗を分けたようです。

よんなな エコノミー

【難しい野生動物との付き合い方】

帰しているという話を聞きますが、筆者が見た個体も、そうした例なのかもしれません。

一度は山間部に追いやられ、生息域が限定されていた野生動物が、里山の衰退や都市におけ

おそらく今回見かけたキツネは、多摩川沿いに上流から少しづつ下ってきたながら、繁殖を繰り返してきたものと考えられます。都市化によって排除された野生動物が、近年、市街地に回

る緑地の増加、さらには人間社会への適応によって、都市部に再進出している例は、キツネばかりではありません。一時は全国で絶滅が危惧されたオオタカも、都心での目撃例が増えています。東京都のレッドデータブックによれば、2000年ごろからは区部でも繁殖が見られるようになり、営巣地数は徐々に増えているようです。

あれば、骨折程度では済まない大けがに至る可能性があります。クマやイノシシが都市部に頻繁に出没するのは、個体数増加のほか、山林の荒廃や生態系の破壊によりエサを求めて移動する範囲が拡大し、それが人の居住エリアと重なっていることが一因と考えられます。また、野生動物の生息域である山林と都市との間に広がる緩衝地帯であるはずの里山や農地が放棄され、適切に管理されていない影響もあるでしょう。

今後、里山地域において人口減少が進めば、今以上に山林や農地に手が入られなくなり、野生動物と人間の軋轢も一層増していくものと考えられます。現状、クマやイノシシを排除するための決定打となる対策は見いだせていませんが、農山村地域の環境が健全に維持され続けることが重要であることだけは間違いありません。

(日本総合研究所 調査部)

主席研究員 藤波匠



「在宅ワーク特化型」とうたい、植木の水やりなどを作業内容とする就労継続支援B型事業所のチラシ（画像の一部を加工しています）

大阪市内にある障害者の相談支援機関の職員は、一年半ほど前、こんな経験をした。

外部からの相談を受け、軽い

くらし 2026 障害者就労で 在宅ワーク乱用が 利益優先の作業所、 給付金目的で

新型コロナウイルス禍で広がった在宅ワーク。一般企業でオフィス勤務への回帰が進む中、逆に最近になって「在宅」が増えている分野がある。精神障害や知的障害のある人が働く福祉作業所だ。通常は障害者が通い、商品の組み立てなど内職的な仕事をしたり、クッキーを作ったりする例が多いのに、なぜ在宅利用が広がっているのか。

に登録していて、週1回の水やりで月1万5千円をもらっているという話だった。

男性はひきこもり状態だった

知的障害の20代男性が1人暮らしをするアパートを訪ねると、10〜20センチほどの高さの植木鉢が部屋に一つ。男性は作業所

が、会話ができ、障害はそこまですぐで重くない。「もつと働けるはずだ」。そう思った相談員は、人との交流や社会参加をしてもら

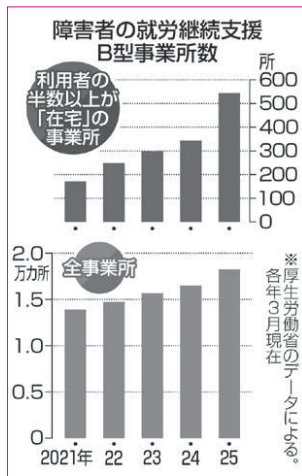
うと、別の作業所の体験利用を勧めた。すると、男性は通って働くことができた。ところが「外出がしんどい」と言い、元の在宅利用に戻ってしまった。

相談員は苦々しい表情を浮か

べる。「障害者の就労を支援するどころか、本人は楽をしてお金がもらえるので、逆にダメにしてしまっている。今、こういうケースが増えているんです」。そう言って、何枚かチラシを見せてくれた。

チラシは、作業所が利用者を集めるため地域で配っているものだ。こんな言葉が並んでいる。

「在宅ワーク特化型！観葉植物を育てることで利用者の生活を



「在宅で植物の育成・管理をし明くる豊かに！」
「在宅で植物の育成・管理をしていただき、1日2回の報告で工賃が受け取れます」
42万人が働く「B型」
どういうことか。まず、これらの作業所は「就労継続支援B型事業所」という。障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの一つで、企業で働くのが難しい人を対象に、生産活動や職業訓練を提供する。

全国に約2万カ所あり、約42万人が利用している。9割は知

的、精神、発達障害のある人たちだ。利用者は働いた対価として「工賃」というお金をもらえるが、雇用契約ではなく「福祉」のため、最低賃金は適用されない。

B型事業所には、利用者を支援することで国や自治体から公的な給付金(報酬)が支払われる。近年、営利法人の参入が相次いでいて、利益目的の事業者が目

な禍を受け、在宅利用の要件が緩和された一方、事業所への給付金は、利用者が在宅と通所どちらの場合でも基本的に同じ金額だからだ。

利用者が通ってきて数十人が同時に働く場合は、一定の広さの場所やスタッフ数が必要になり、その分お金がかかる。だが、在宅利用なら大幅に経費を抑えることができる。利益だけを目指すのなら、必要性に関係なく利用者を在宅ワークにして、就労支援や生産活動はしないほうがコストもかからない。

「半数以上が在宅」急増

共同通信が情報公開請求で得た厚生労働省のデータによると、在宅支援をしているB型事業所は21年3月に2210カ所だったが、25年3月には4380カ所と2倍に増加。

そのうち「利用者の半数以上が在宅」という事業所は21年の171カ所から、25年には544カ所と3・2倍になった。B型事業所全体も増えてはいるが、伸び率は大幅に上回る。544カ所を都道府県別に見ると、大阪が191カ所最多。北海道、宮城、福岡と続く。

厚生省は利益目的の一部事業者が在宅支援を乱用していること、指導監督権限のある自治体に対し、安易に認めないよう4月に通知した。ただ、中には本当に必要な人もいるため、ある自治体の担当者は「必要性の線引きが難しく、一件一件チェックできない」と困惑する。

厚生省は27年度の給付金(報酬)改定で在宅利用の金額引き下げを検討する考えだが、福祉関係者からは「厚生省の対策は遅い。すぐにでも手を打つべき

だ」との声も上がっている。

障害者の就労支援に詳しい九州産業大の倉知延章名誉教授は、こう指摘する。

「精神障害や発達障害でひきこもり状態だったり、交通機関を使った通所に強い不安を感じたりする人は確かにいる。だが、重い身体障害を除けば、ずっと在宅利用が必要な人がそれほどいるとは思えない。時間をかけて本人と対話し、通所や企業への就労につなげるのが本来の支援だ」

その上で行政の対応について「不適切な事業者が増え、従来の性善説では通用しなくなっている。自治体の指導監督は追い付いていない。営利法人の参入を絞るべき段階に来ていると思う」と話した。

(共同通信)デジタル編集部

市川亨

こう 福の源 食



食文化研究家
畑中三応子
 はたなか みよこ 専門は
 近現代の流行食。料理本の
 編集も。著書に「ファッション
 フード、あります。」(ちくま
 文庫)など。

クマを食す

市街地で人がクマに出くわす事件が後を絶たない。今年
 は昨年より早い時期から出沒
 している。福島市の工場で男
 性を追いかけるクマ、宇都宮市
 の繁華街を疾走するクマの映
 像は衝撃だった。

昨年の人身被害(238
 人、うち死者13人)と捕獲数
 (ヒグマ2139頭、ツキノワ
 グマ1万2581頭)はとも
 に過去最多。今年ももっと多
 くなる可能性が高い。急がれ
 るのは山と人里の境界に緩衝
 地帯を作ってクマを寄せ付け
 ないようにするゾーニング(す
 み分け)、生息数の科学的調
 査とそれに基づく適切な駆除
 である。

クマ問題は、自然や野生動
 物と人との関係を深く考える
 契機になった。クマ関連の書籍
 が急増し、文芸誌や思想誌も
 特集号を出している。

駆除したクマのほとんどは



手前右はじっくり煮込んだチャーシュー、左はブドウの枝に刺した串焼き、奥左のグラス入りがすき焼き

焼却や埋設で処分される。か
 つてアイヌ民族はヒグマを神様
 からの贈り物として余すこと
 なく食し、東北のマタギ料理
 でもクマ鍋が定番という。やむ
 なく奪った命、ジビエとして活
 用できないだろうか。

シカやイノシシと同様、クマ
 もジビエ専用の食肉処理施設
 で衛生管理に関するガイドラ
 インに従って処理し、中心部ま
 でしっかりと加熱すれば安全に
 食べることができる。

タイミングよく5月末、自
 民党のジビエ議員(石破茂会
 長)、捕獲議連(山谷えり子
 会長)、鳥獣被害対策特別委
 員会(笹川博義委員長)の合
 同主催でクマとジビエの在り

平安貴族、ウィーンへ行く

今、ハンブルクにいます。日本か
 ら雅楽演奏家13人が渡欧し、ウィー
 ンとハンブルクでコンサートやワー
 ショップを行うプロジェクトで、今
 日がその最終日。ハンブルクの中心
 部に広がる巨大な公園の中にある
 日本庭園で雅楽の演奏と舞を披露
 し、ビールをしっかりと飲んで現在
 午前2時半。こちらは22時ごろま
 で空が明るいので、気が付いたら深
 夜になっています。



ハンブルクの公園で舞楽「陵王」を披露。舞っているのは大学の後輩

止められるのか、正直不安でした。
 日本の中ですらあまり有名でない
 伝統音楽。歴史があまりにも古い
 ので、現代人には理解しにくい面が
 いろいろとあります。テンポは遅い
 し、リズムも一定でない。国内で演
 奏会をやってもお客さんの3割くら
 いは寝てしまいます(ちなみに雅
 楽奏者の中では「寝られる雅楽は
 良い雅楽」と言われていて、寝て
 しまったお客さんが多ければ多いほ
 ど「良い演奏だったね」と褒め
 合うことも)。

蓋を開けてみれば、お客さんは
 集中してじっくりと聞いてくれ、
 ワークショップでは子どもたちから
 質問が飛び交い、コンピリア作曲
 家のフリーアン・フェレイラが今回
 のために書き下ろした新作雅楽「ア
 ネモイア」にはスタンディングオー
 ションも。大きな会場を埋め尽くし
 た観客から歓声が上がりました。

一番驚いたのは、雅楽の歌をお客
 さんと一緒に歌ったときのこと。日
 本人でも読めない難解な楽譜を、
 ウィーンのお客さんたちは一目見た
 だけでとても美しく歌ってくれまし

た。なんでそんなに歌えるんです
 かと聞くと、「グレゴリオ聖歌の楽
 譜に似ているね」とのこと。みなさ
 ん声が綺麗で、歌うことに慣れてい
 るのだなと感じました。

学校のワークショップでは記念撮
 影後にその場で急に子どもたちの
 歌が始まり、さらに輪唱まで。レ
 ストランに行けばあるテーブルから
 美しいハーモニーの合唱が始まり、
 歌が終わると自然に拍手が起きて
 いました。ウィーンの人に聞くと「よ
 くあることだよ」とこともなげに
 話します。お酒を飲んだら歌う歌、
 みんなで火を囲むときに歌う歌な
 ど、日常に歌が溶け込んでいるそ
 うです。

古い歌が普通の人々の生活の中に
 生きていく姿がとても美しく、羨
 ましくも思いました。と同時に、
 千年以上の歴史を持ち「世界最古
 のオーケストラ」とも言われる雅
 楽を生きた音楽として伝えていく
 ことの重要さも感じます。形を持
 たない音楽が人から人へと受け継が
 れていくことの尊さを、改めて実感
 した旅でした。



信州産 月の輪熊のソーセージ。ジューシーな粗挽きソーセージ。シェフでもある藤木さんが4品の調理を担当した

方を考える会が開かれた。
 石破さんはジビエ普及に取
 り組んで長いが、ジビエ愛は
 幼い頃食べたクマのすき焼
 きがおいしかったことに始ま
 るという。

まずは味を知ろうという
 ことで、会ではツキノワグマの
 チャーシュー、ソーセージ、すき
 焼き、串焼きが提供された。
 これまでフランス料理のパテ
 や赤ワイン煮で食べたことは
 あったが、まとめて4品も試
 食したのは人生初。串焼きは
 もも肉を使っているせいかわ
 生味が強かったが、他の3品は
 拍子抜けするくらいクセがな
 く、とくに脂身の多い薄切り
 を使ったすき焼きはとろける
 ように軟らかかった。

クマは12月から翌春まで冬
 眠する。日本ジビエ振興協会
 代表理事の藤木徳彦さんによ
 ると、クマ肉の旬は冬眠直前の
 11月。巣穴に入るこの頃から
 体温が下がるため脂肪の融点
 が人間の体温より低くなり、

口に入れた瞬間に溶けるとい
 う。植物質中心の雑食性だが、
 動物質のエサを食べると肉は
 生臭くなり、木の実や果物を
 飽食する秋は肉の味も抜群に
 よくなるそう。

美味な肉を捨てるのは惜し
 い。問題は全国に食肉処理施
 設が900近くあるにもかかわらず、
 北関東から東北は40程度と
 圧倒的に少ないことである。
 岩手・宮城・山形・福島・栃
 木・茨城・群馬の全域に原子
 力災害対策特別措置法に基
 づく野生鳥獣肉の出荷制限指
 示が出され、ジビエ振興が一
 気に下火になったのが原因だ。福
 島原発事故の影響はこんなと
 ころにも及んでいる。

直線・曲線・斜め線



カニササレアヤコ

かにさされ・あやこ お笑い芸人・ロボットエンジニア。1994年神奈川県出身。早稲田大学文
 化構想学部卒業。人型ロボット「Pepper(ペッパー)」のアプリ開発などに携わる一方で、日本の
 伝統音楽「雅楽」を演奏し雅楽器の笙(しょう)を使ったネタで芸人として活動している。「R-1ぐ
 らんぶり2018」決勝、「笑点特大号」などの番組に出演。2026年東京藝術大学邦楽科を卒業。

平安貴族、ウィーンへ行く

今、ハンブルクにいます。日本か
 ら雅楽演奏家13人が渡欧し、ウィ
 ンとハンブルクでコンサートやワー
 ショップを行うプロジェクトで、今
 日がその最終日。ハンブルクの中心
 部に広がる巨大な公園の中にある
 日本庭園で雅楽の演奏と舞を披露
 し、ビールをしっかりと飲んで現在
 午前2時半。こちらは22時ごろま
 で空が明るいので、気が付いたら深
 夜になっています。



ハンブルクの公園で舞楽「陵王」を披露。舞っているのは大学の後輩

止められるのか、正直不安でした。
 日本の中ですらあまり有名でない
 伝統音楽。歴史があまりにも古い
 ので、現代人には理解しにくい面が
 いろいろとあります。テンポは遅い
 し、リズムも一定でない。国内で演
 奏会をやってもお客さんの3割くら
 いは寝てしまいます(ちなみに雅
 楽奏者の中では「寝られる雅楽は
 良い雅楽」と言われていて、寝て
 しまったお客さんが多ければ多いほ
 ど「良い演奏だったね」と褒め
 合うことも)。

蓋を開けてみれば、お客さんは
 集中してじっくりと聞いてくれ、
 ワークショップでは子どもたちから
 質問が飛び交い、コンピリア作曲
 家のフリーアン・フェレイラが今回
 のために書き下ろした新作雅楽「ア
 ネモイア」にはスタンディングオー
 ションも。大きな会場を埋め尽くし
 た観客から歓声が上がりました。

一番驚いたのは、雅楽の歌をお客
 さんと一緒に歌ったときのこと。日
 本人でも読めない難解な楽譜を、
 ウィーンのお客さんたちは一目見た
 だけでとても美しく歌ってくれまし

た。なんでそんなに歌えるんです
 かと聞くと、「グレゴリオ聖歌の楽
 譜に似ているね」とのこと。みなさ
 ん声が綺麗で、歌うことに慣れてい
 るのだなと感じました。

学校のワークショップでは記念撮
 影後にその場で急に子どもたちの
 歌が始まり、さらに輪唱まで。レ
 ストランに行けばあるテーブルから
 美しいハーモニーの合唱が始まり、
 歌が終わると自然に拍手が起きて
 いました。ウィーンの人に聞くと「よ
 くあることだよ」とこともなげに
 話します。お酒を飲んだら歌う歌、
 みんなで火を囲むときに歌う歌な
 ど、日常に歌が溶け込んでいるそ
 うです。

古い歌が普通の人々の生活の中に
 生きていく姿がとても美しく、羨
 ましくも思いました。と同時に、
 千年以上の歴史を持ち「世界最古
 のオーケストラ」とも言われる雅
 楽を生きた音楽として伝えていく
 ことの重要さも感じます。形を持
 たない音楽が人から人へと受け継が
 れていくことの尊さを、改めて実感
 した旅でした。

7 DAYS SCHEDULE

今週の動き

(6.29~7.5)

国内

- 6/29(月) ○大相撲 名古屋場所番付発表
- 6/30(火) ○5月の鉱工業生産指数速報(経産省)
- 5月の完全失業率(総務省)
- 5月の有効求人倍率(厚労省)
- 5月の宿泊旅行統計(観光庁)
- 日本大の林真理子理事長が任期満了退任
- 宝くじ「サマージャンボ」「サマージャンボニ」発売(～7月31日)
- 7/1(水) ○企業短期経済観測調査(日銀短観)
- 富士山山開き
- 路線価公表(国税庁)
- パスポート(旅券)手数料引き下げ
- 6月の国内新車販売台数(日本自動車販売協会連合会など)
- 6月の消費動向調査(内閣府)
- 7/3(金) ○村上春樹さんの新作長編小説「夏帆 The Tale of KAHO」刊行
- 静岡県熱海市の大規模土石流災害から5年
- 7/5(日) ○市長選=鴻巣(埼玉) 調布(東京)
- 知事選=滋賀

国際

- 7/1(水) ○香港返還から29年
- 6月のユーロ圏消費者物価指数速報値(ルクセンブルク)
- 7/2(木) ○6月の米雇用統計(ワシントン)
- 7/4(土) ○建国250周年となる米独立記念日
- ホットドッグ早食い大会(米・コニーアイランド)

読者アンケート

回答者に抽選で大昆虫展のペアチケット15組(30人)をプレゼント!締め切りは7月31日
右記のサイトで、KyodoWeekly 読者アンケートを行っております。



<https://kisaragi.kyodo.co.jp/kwa>

きさらぎ会 例会のお知らせ

<https://kisaragi.kyodo.co.jp/lecture-form>

東京

日時: 7月8日(水) 12時00分～
会場: ザ・キャピトルホテル東急
1階 鳳凰
講師: 慶應義塾大学経済学部教授
坂井豊貴氏
演題: 経済学のビジネス実装
最新事例(仮)



名古屋

日時: 7月27日(月) 12時00分～
会場: 名古屋東急ホテル
ルネッサンスの間
講師: 名古屋大学大学院
人文学研究科教授
河西秀哉氏
演題: 皇位継承の今後と皇族の
在り方



大阪

日時: 7月31日(金) 16時00分～
会場: シェラトン都ホテル大阪
3階 明日香の間
講師: 立命館大学講師
鈴木裕貴氏
演題: 戦後80年以後の「継承」の
可能性-当事者とは誰か



来て!見て!ふれて!都会で自然のいのちを感じよう!



会期: 7月11日(土)～8月30日(日)
会場: 東京スカイツリータウン・ソラマチ5階
「スペース634」
開館時間: 10時～18時
(8月7～15日は20時まで)

料金:
土日祝と8月7～14日
高校生以上 1400円 3歳から中学生 900円
親子(高校生以上1人+3歳から中学生1人) 2200円

上記以外の期間
高校生以上 1300円 3歳から中学生 800円
親子(高校生以上1人+3歳から中学生1人) 2000円

金融経済教育の機会を提供

全世代対象に鳥取で始動 他県の模範に J-FLECもサポート

鳥取県金融広報委員会(会長・平井伸治鳥取県知事)は11日、学校や職場、地域団体、金融機関など官民の関係機関が一体となって金融経済教育を推進する「鳥取金融経済教育推進プロジェクト」を開始すると発表した。

近年の物価高やライフスタイルの多様化、新NISA(少額投資非課税制度)の普及などに伴い資産形成への関心が高まる一方、SNS投資詐欺や金融トラブルなどの消費者被害も深刻化している。こうした状況を受け、同委員会は地域一体で県民のマネーリテラシー向上を支える「鳥取モデル」を構築し、全世代へ向けた金融経済教育を本格展開していく。

プロジェクト発足の背景には、国の基本方針と地方が抱える危機感がある。国は2024年に中立・公正な立場から官民一体で金融経済教育を推進する唯一の公的機関「金融経済教育推進機構(J-FLEC)」を設立。28年度末までに「金融経済教育を受けたと認識している人の割合」を米国並みの20%に引き上げる目標を掲げている。

しかし、25年の金融リテラシー調査では全国平均が8.7%、鳥取県は全国21位の8.5%にとどまり、目標達成には大きな開きがある。

課題解消に向け、プロジェクトでは人口規模が小さく関係機関が連携しやすい鳥取県の強みを生かした独自の仕組みを導入。最大の特徴は、参画する各関係主体の職員から「マネーリテラシー・ナビゲーター」を置き、学びを届ける仕組みを構築することだ。ナビゲーターは自ら教壇に立つ講師ではなく、県民のニーズに応じてJ-FLECの無料講師派遣

制度や教材、セミナー情報などを的確につなぐ「学びの橋渡し役」を担う。

また、教育の対象を児童・生徒から大学生、社会人、高齢者までを網羅する「全世代型」とした。学ぶ内容も株式投資などの資産形成に偏らず、家計管理や生活設計、ローン、年金、さらには特殊詐欺対策まで、暮らしを守るための幅広い学びの機会を提供する。

26年度の年間目標は学校教育で1万3000人、職域研修で3000人、一般講演で1050人、eラーニングで3000人など計2万0050人への教育を計画。これを3年間継続することで、県民約51.9万人(26年4月時点)の8人に1人以上に相当する累計約6万人へ教育機会を届けることを目指す。

今後は、ナビゲーターの募集を呼びかけるとともに、学校などでの教育機会の拡充を図るほか、eラーニングの活用促進や、案内ツールの整備やホームページの見直しを通じて広報体制を強化し、認知度を高めていく。27年3月には「とっとり金融経済教育推進ネットワーク会議」を開催、取り組み状況の振り返りなどを行い、さらに活動を加速させる。

発表に同席したJ-FLECの安藤聡理事長は「このプロジェクトは、鳥取県が全国に先駆けて地域の多様な関係者が連携、役割分担する金融経済教育のモデルを作る仕組みだ」と説明。「県民の生活の安心と将来の備えにつながり、実り多い取り組みとして発展していくことだけでなく、全国の自治体にとって好事例となるようエールを送りたい」とJ-FLECが全面的にサポートしていくと強調した。



J-FLECの安藤聡理事長



プロジェクト始動で、意気込む関係者ら=11日、鳥取県庁